



日本航空 関西＝ロサンゼルス線の就航が決定！！

～2015年3月に8年半ぶりの復活！～

2014年9月4日(木)に開港20周年を迎えた関西国際空港では、日本航空(JAL)が、来年3月20日(金)より経済性に優れたボーイング787機材を活用し、アメリカ西海岸ロサンゼルス線を定期便にて就航することとなりましたので、お知らせします。

日本航空の関西＝ロサンゼルス線は、2006年10月に運休して以来、約8年半ぶりの復活となります。(他社を含めると約6年ぶり。)

なお、日本航空に対しましては、地元の経済界・自治体・旅行業界等とともにトッププロモーションを実施する等、同路線の就航をかねてより要請してきたところです。

開港20周年という節目を迎え、ますます利便性が向上する関西国際空港を是非ご利用ください。

(詳しくは、別紙「日本航空」発表資料をご覧ください。)

○運航開始予定日

2015年3月20日(金)より

○運航スケジュール

便名	発着時刻	使用機材	運航日
JL60便	関西(発) → ロサンゼルス(着) 15:20 → 9:20	B787-800	毎日
JL69便	ロサンゼルス(発) → 関西(着) 11:20 → 15:50(+1)		

※3月29日以降は関西発 17:40 ロサンゼルス着 12:00、ロサンゼルス発 14:30 関西着 19:00(+1)

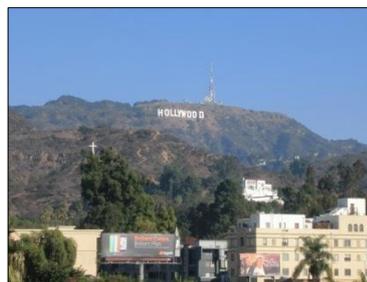
○機材仕様

ボーイング787-800型機 186席(ビジネスクラス42席 エコノミークラス144席)

上記内容は、関係当局からの認可を前提としています。



JAL ボーイング787-800型機



ロサンゼルス





JALグループ、2014年度国際線路線便数計画を一部変更

～中部=バンコク、関西=ロサンゼルス線を開設～

2014年9月5日

第14122号

JALグループは、2014年度の国際線路線便数計画の一部変更を決定しました。中部=バンコク線、関西=ロサンゼルス線の開設、スカイスイート機材の投入路線拡大、および需要の変化に柔軟に対応するため、機材、便数の変更を行います。

JALグループはお客様の利便性向上を目指して、今後もネットワークの拡充、商品・サービス品質の向上に挑戦してまいります。

※以下の計画とスケジュールは関係当局への申請と認可を前提としております。

1. 国際線ネットワークの拡大

当初2015年度に予定していた首都圏以外の国際線ネットワーク拡大時期を早め、2014年12月から中部=バンコク線を、2015年3月から関西=ロサンゼルス線を開設します。JALグループ国際線として中部国際空港からは約10年ぶり、関西国際空港からも約6年ぶりの開設となります。両路線においては、日系航空会社唯一の直行便であり、中部地区・関西地区の経済発展、お客様の利便性向上に積極的に貢献してまいります。

【開設】

路線	開始時期	変更内容 (往復)	機材	便名/発着時刻	備考
中部=バンコク	2014年 12月20日	週間0便⇒7便	767-300ER 787-8(*1)	JL737 中部発10:30-バンコク着14:50 JL738 バンコク発22:55-中部着06:20+1	
関西=ロサンゼルス	2015年 3月20日	週間0便⇒7便	787-8	2015年3月20日-28日 JL060 関西発15:20-ロサンゼルス着09:20 JL069 ロサンゼルス発11:20-関西着15:50+1 2015年3月29日以降 JL060 関西発17:40-ロサンゼルス着12:00 JL069 ロサンゼルス発14:30-関西着19:00+1	(*2)

(*1) 787-8による運航は、2015年1月1日開始を予定。

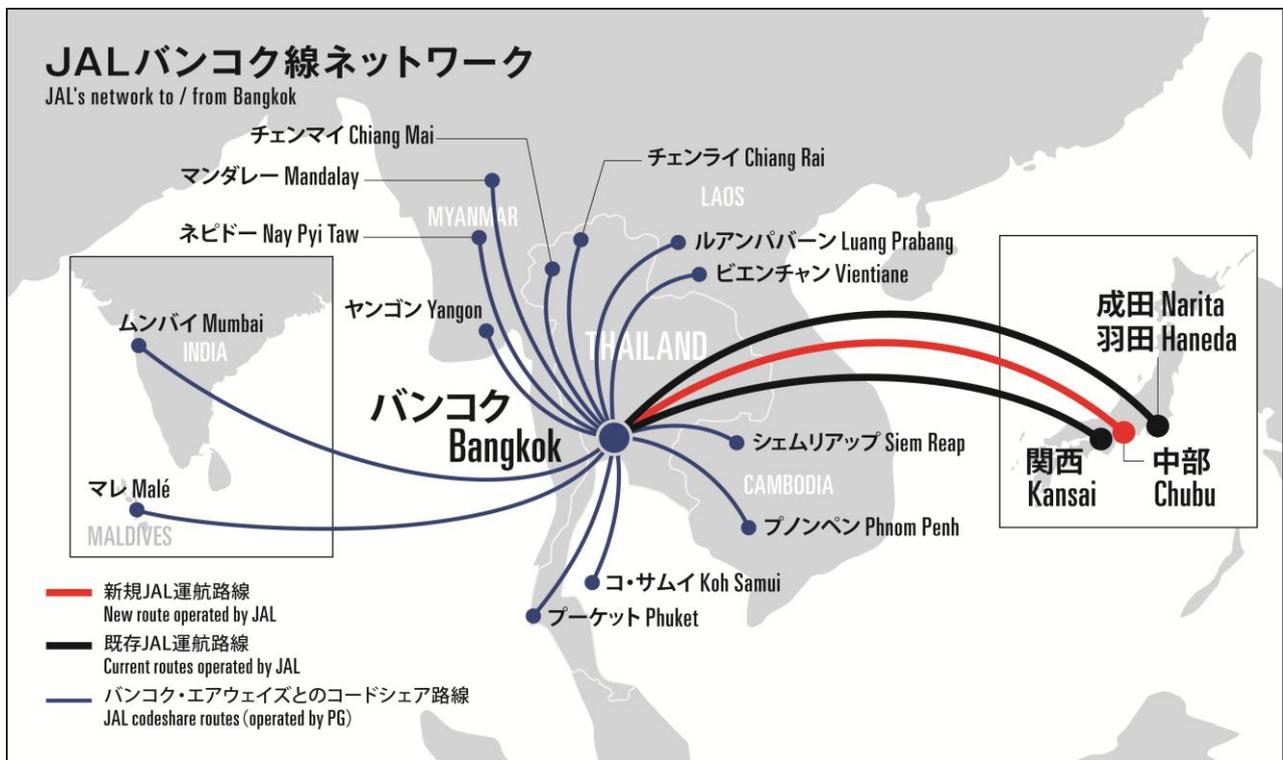
(*2) 2015年3月29日以降のスケジュールは、変更となる可能性があります。

① 中部=バンコク線

タイは、成長著しい東南アジアにおいて日系企業が最も多く進出しており、中でも首都バンコクは東南アジア最大の需要を誇る都市です。JALは現在、バンコク路線において東京(羽田・成田)から1日3便、大阪(関西)から1日1便を運航していますが、今後も成長が見込めるバンコク線をさらに拡充するため、2014年12月20日より、日本第3の経済規模を持ち日本の製造業を支える中部地区からの運航開始を決定しました。

機材は、運航開始当初はボーイング767-300ER型機、そして2015年1月からはボーイング787型機による運航を予定し、お客様の快適性をさらに高めます。日本とバンコクとの間の、1日計5往復の運航規模は日系航空会社最大となり、さらにバンコク以遠については、バンコク・エアウェイズ(PG)運航のコードシェア便により、ミャンマーやカンボジアをはじめとした13地点への乗り継ぎが可能です。

これからも、バンコクへのご出張・ご旅行には、JALの充実したネットワークをぜひご利用ください。



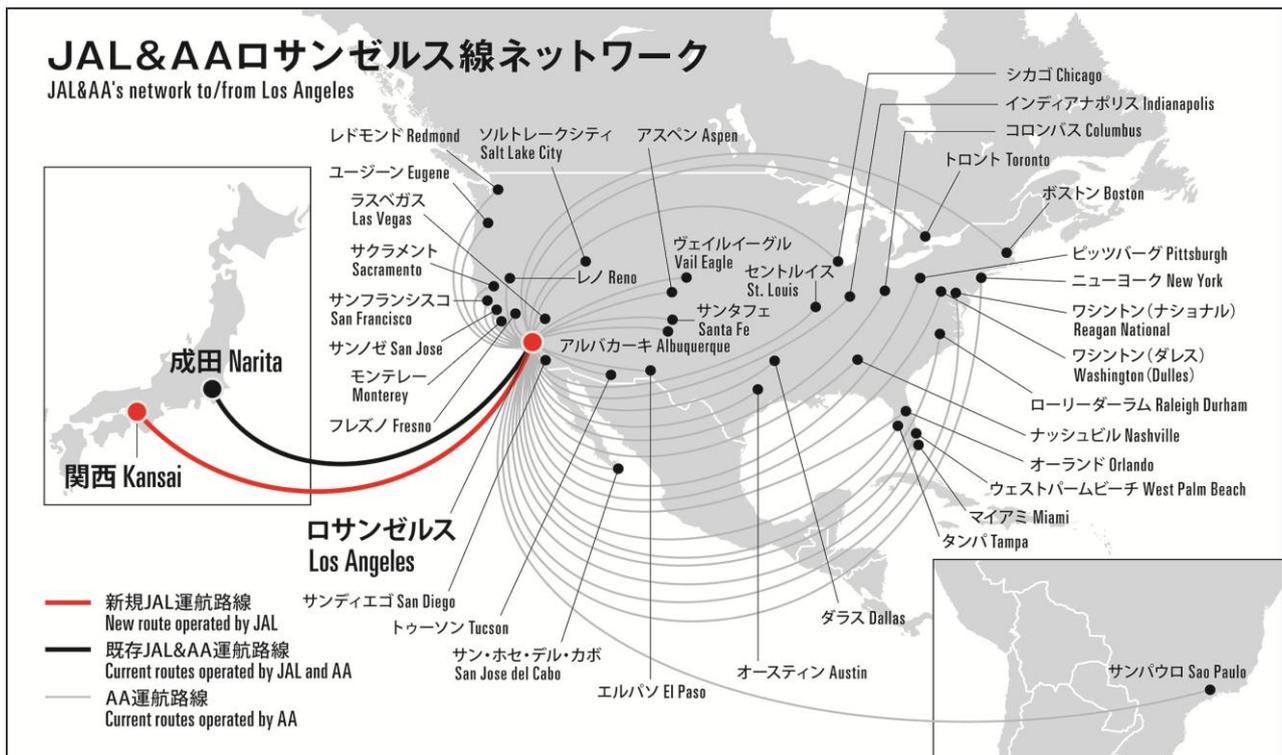
② 関西＝ロサンゼルス線

アメリカ第2の人口を抱え北米西海岸においてビジネス・観光の一大拠点であるロサンゼルスは、海外在留邦人数最大の都市でもあり、北米最大の需要規模を有しています。JALは、現在1日1便の東京(成田)＝ロサンゼルス線(*3)を運航しておりますが、さらに多くのお客さまにご利用いただけるよう、日本第2の経済規模・人口を誇る関西地区より唯一のロサンゼルス直行便を、2015年3月20日から開設します。

長時間のご搭乗でも快適にお過ごしいただける、ボーイング787-8型機による運航となります。ロサンゼルス以遠は、共同事業パートナーであるアメリカン航空(AA)が保有する米州域内37地点の幅広いネットワークがお客さまのご出張・ご旅行を強力にサポートします。

ますます便利になるJALグループロサンゼルス線のネットワークを、ぜひご利用ください。

(*3) アメリカン航空運航のコードシェア便を含めると1日2便



2. 機材変更による大幅な快適性の向上

運航開始当初よりお客さまから大好評をいただいているスカイスイート機材に、ボーイング787-8型機「SKY SUITE 787」を新たに加え、2014年12月から、成田＝フランクフルト線、2015年1月からは成田＝ニューヨーク線(JL004便/JL003便)に投入します。

また「SKY SUITE 777」を2014年12月から羽田＝サンフランシスコ線、成田＝シドニー線に、「SKY SUITE 767」を2014年10月から成田＝ホーチミン線に投入し、スカイスイート機材による運航路線を拡大します。(*4)さらに、ボーイング787型機を2014年12月から成田＝バンコク線、関西＝バンコク線、2015年1月から中部＝バンコク線へ投入することにより、JALの中長距離東南アジア路線とホノルル線のビジネスクラスは、すべてフルフラットまたはシェルフラット座席を装着した機材でのサービスとなります。

JALはこれからも、お客さまに快適にご利用いただける商品・サービス改善を、積極的に進めてまいります。詳細は次ページを参照ください。

(*4) その他のスカイスイート機材運航路線の詳細は、<http://www.jal.co.jp/newsky/>をご参照ください

3. 需要変化への柔軟な対応

旺盛な訪日需要に対応するために、2014年10月から成田＝台北(桃園)線、2014年12月から羽田＝台北(松山)線の一部機材を大型化します。

また、需要の変化に着実に対応するべく、中部＝上海線、また成田＝上海線、成田＝北京線の一部の小型化をはじめ、12月からは成田＝デリー線へのボーイング787-8型機投入、成田＝仁川線の減便などの運航効率化を行います。

今後も成長が見込まれるアジア＝北米間の乗り継ぎを維持しつつ、需要の変化に着実に対応します。詳細は次ページを参照ください。

【機材変更】

路線	時期	便名	変更内容(往復)	備考
成田=フランクフルト	2014年 12月1日～	JL407/JL408	777-300ER(SS7) ⇒ 787-8(SS8)	(*5)
成田=ニューヨーク	2015年 1月1日～	JL004/003	787-8 ⇒ 787-8(SS8)	(*6)
羽田=サンフランシスコ	2014年 12月1日～	JL002/JL001	787-8 ⇒ 777-300ER(SS7)	
成田=シドニー		JL771/JL772	777-200ER ⇒ 777-300ER(SS7)	(*7)
成田=ホーチミン	2014年 10月26日～	JL759/JL750	767-300ER ⇒ 767-300ER(SS6)	
羽田=バンコク	2014年 12月1日～	JL033/JL032	767-300ER ⇒ 777-200ER	(*8)
成田=バンコク		JL707/JL708	767-300ER ⇒ 787-8	(*9)
関西=バンコク		JL727/JL728		(*10)
成田=デリー		JL749/JL740	777-200ER ⇒ 787-8	
成田=マニラ		JL741/JL742	767-300ER ⇒ 787-8	
羽田=台北(松山)		JL097/JL098	767-300ER ⇒ 777-200ER	
成田=台北(桃園)		2014年 10月26日～	JL809/JL802	737-800 ⇒ 767-300ER
成田=上海(浦東)	JL877/JL874		767-300ER ⇒ 737-800	
中部=上海(浦東)	JL883/JL884			
成田=北京	JL869/JL860			

(*5) SKY SUITE 787にて運航

(*6) JL003は、2015年1月2日発から変更。なお、スカイスイート機材での運航開始時期は変更となる可能性があります。その場合は、別途JALホームページにてお知らせします。

(*7) JL772は2014年12月2日発から変更、またSS7による運航は2015年3月28日までを予定

(*8) プレミアムエコノミー席(YPクラス)の販売も開始します。

(*9) JL708は2014年12月2日発から変更

(*10) JL728は2014年12月2日発から変更

【減便・機材変更】

路線	時期	変更内容(往復)	運航継続便	機材	備考
成田=仁川	2014年 10月26日～	週間14便⇒7便	JL959 成田発18:35-仁川着21:30 JL954 仁川発13:40-成田着16:05	767-300ER	(*11)

(*11) JL954の2014年10月26日発は737-800型機にて運航

【減便】

路線	時期	便名	変更内容(往復)	備考
成田=モスクワ	2014年 10月26日～	JL441/JL442	週間4便⇒3便	(*12)

(*12) 運航曜日は、水曜・金曜・日曜

以上